

福賀小学校をよりよくするためのアンケート【教職員用】集計結果

令和3年12月実施

No.	評価内容	そう思う	少しそう思う	あまり思わない	思わない	わからない	評価					評価	わからない
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E		
1	何事にも積極的に関わろうとする心を育てる教育に取り組んでいる。 (重点取組事項)	7	1	0	0	0		3.9	↑	0			
2	自分から進んで表現する力を育てる教育に取り組んでいる。 (重点取組事項)	6	1	1	0	0		3.6	↓	0			
3	積極性と表現力を育むという今年度の重点取組事項を、家庭や地域と連携して取り組んでいる。(重点取組事項)	6	1	1	0	0		3.6		0			
4	「きづく」「きめる」「かかわる」「やりぬく」の心や力の育成を意識し授業を行っている。	3	4	1	0	0		3.3		0			
5	わかりやすい授業を行っている。	2	4	0	0	2		3.3	↓	2			
6	一人ひとりの学力向上に向けて取り組んでいる。	3	4	1	0	0		3.3	↓	0			
7	<b>家庭学習の進め方を具体的に示し、家庭と連携しながら家庭学習を進めている。</b>	0	4	0	0	3		3.0	↓	3			
8	地域の人やもの・ことにかかわる学習「ふるさと学習」に取り組んでいる。	6	2	0	0	0		3.8	↑	0			
9	思いやりの心や規範意識を育てる教育に取り組んでいる。	7	0	0	0	1		4.0	↑	1			
10	いじめのない学校づくり及びいじめの解消に向けて組織的な対応を行っている	6	2	0	0	0		3.8		0			
11	<b>児童の健康や体力の増進に向けて取り組んでいる。</b>	2	3	3	0	0		2.9	↓	0			
12	<b>校舎内外きれいに掃除され、気持ちのよい環境を整えている。</b>	1	6	1	0	0		3.0		0			
13	施設・設備の安全対策に取り組んでいる。	5	2	1	0	0		3.5	↑	0			
14	子どもや保護者が相談した時に、丁寧に相談にのっている。	5	3	0	0	0		3.6		0			
15	学級での子どもたちの取組の様子を丁寧に伝えている。(学年通信等)	5	2	1	0	0		3.5		0			
16	学校は、教育方針や学校の様子を丁寧に伝えている(学校・ホームページ等)	5	3	0	0	0		3.6		0			
17	学校は、ふるさとに愛される学校として、積極的に学校を地域に開いている。	5	2	1	0	0		3.5	↑	0			
18	<b>学校は、行事等の見直しに取り組んでいる。</b>	1	4	3	0	0		2.8		0			
19	子どもたちの間に、いじめは起きていない。	5	2	0	0	1		3.7	↓	1			
20	子どもたちは、丁寧な言葉づかいができています。	4	4	0	0	0		3.5		0			
21	<b>子どもたちは、授業中、正しい姿勢で学習している。</b>	0	7	1	0	0		2.9	↓	0			
22	子どもたちは、授業でわからない時は、先生や友達に聞いている。	4	2	1	0	1		3.4	↑	1			
23	<b>子どもたちは、宿題を忘れず提出し、家庭学習の習慣が身についている。</b>	2	2	2	0	2		3.0	↓	2			
24	子どもたちは、学校のいろいろな場面で、「自分で考え、自分で行動」しようという姿を見せている。(チャレンジ目標)	3	3	2	0	0		3.1	↓	0			
25	子どもたちは、先生やお客さん、友だちに進んであいさつができています。(チャレンジ目標)	2	6	0	0	0		3.3	↑	0			
26	子どもたちは、無言で最後まで一生懸命、掃除に進んで取り組んでいる。(チャレンジ目標)	5	3	0	0	0		3.6	↑	0			
27	<b>子どもたちは、読書に進んで取り組んでいる。(チャレンジ目標)</b>	1	5	2	0	0		2.9	↓	0			
28	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	4	4	0	0	0		3.5	↓	0			
29	<b>各種会議の長さや回数は適切である。</b>	0	4	3	1	0		2.4	↓	0			
30	<b>相談しあえ、認めあえる人間関係が職員間にできている。</b>	1	5	2	0	0		2.9	↓	0			
31	健全な勤務態勢・風通しのよい職場である。	2	5	1	0	0		3.1	↓	0			
計		108	100	28	1	10		3.3	↓				
割合		43.7%	40.5%	11.3%	0.4%	4.0%							

【気づき等】〇2学期は総合的な学習や社会科、全校道徳などで地域の方と一緒に取り組むことが多くありとても良かった。〇「自分が考え、自分が行動する」姿を引き出すべく、これまでよりは、すぐには口を出してしまうことを控えるようになった。〇どのタイミングで声をかけるか、また考えさせるような・考えたくするような声掛けを模索している。●子ども達は順調に育っているのも、もっと子ども達に任せても良いと思う(手の出し過ぎに気をつける)。●行事を進行する際、教員が作成した原稿があり、

細かい動きや司会の言葉が記載してあるが、原稿をポイントだけ、項目だけというように減らしていくとよい。一字一句その通りに言わなければ不安だという状況から一歩進みたいと考える。●職員会議が時間通りに終わらない。ポイントを絞る。改善案を提案する、職員会議・職朝・連絡会との兼ね合い等、工夫すべき●放課後個別学習のやり方を見直すともよい。●過予定表に行事や取組を全て記載する。●校外学習等の手続きや書類の簡略化はできないか。